

# 店巡れる定額「し放題」

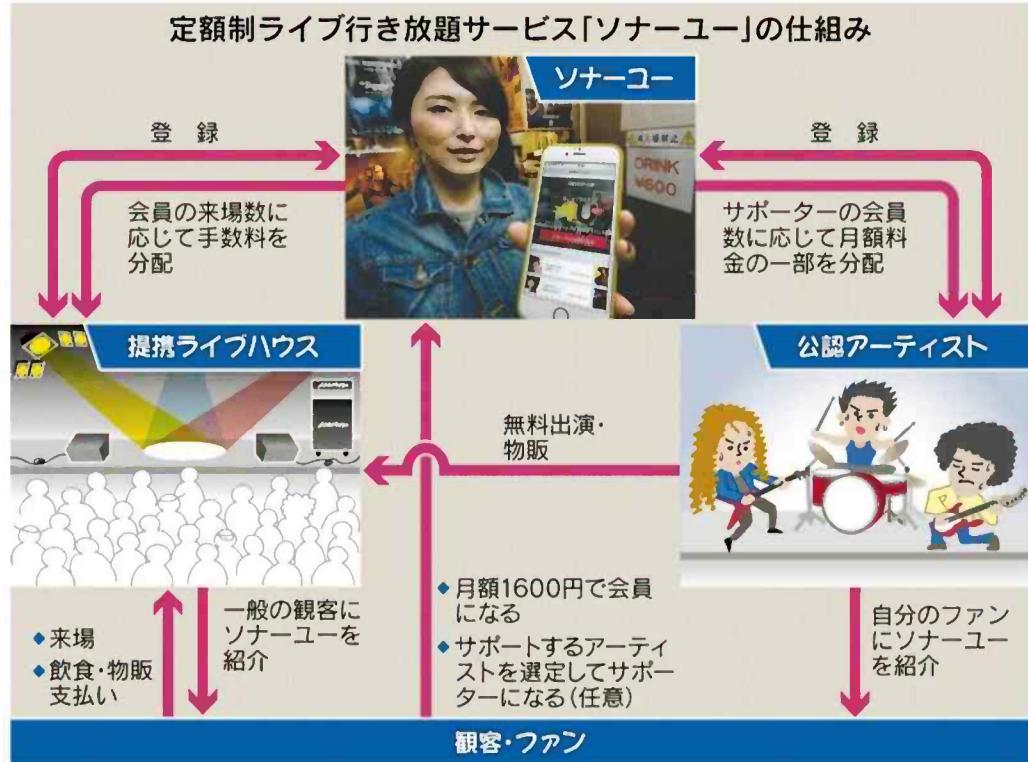


ソナーユーが集客したライブを楽しむ観客  
(東京都渋谷区の恵比寿club aim)

動画や音楽などの定額配信が一般的になる中、複数の企業や施設を渡り歩いてお得に利用できる定額制サービスが続々登場している。何ヵ所ものライブハウスに「行き放題」だつたり、フィットネスクラブやジムなど、多彩なレッスンを「受け放題」だつたり。利用者は気軽に各社のサービスを試せて、施設側も客の少ない時間帯を有効活用できる。様々な生活シーンに定額制が広がってきた。

京・渋谷のライブハウス「恵比寿クラブエイム」。ミラー・ボールがきらめく中、ギターにのって男性デュオ「シンボルズ」の2人が登場すると会場が沸き立った。

## 行き放題 ライブ気軽に



安くライブを見られた理由は、2015年10月に始まつた定額制ライブ行き放題サービス「ソナーユー」のおかげだ。ユザーは月額1600円（税別）で、ソナーユー（東京・新宿）が提携するライブハウスが指定する月間約百本のライブに何度でも参加できる。

普通に当日チケットを購入すると2500円かかる。だが藤原さんが当日負担したのは店内で注文したドリンク代のみだ。だが藤原さんが当日負担したのは店内で注文したドリンク代のみだ。藤原さんも行きやすい」と話す。

しかし、2015年は半分以下の収益源となるバンドのライブに代わり、ソナーユーも行きやすい」と話す。

「気軽にライブを楽しむための仕組みを広め、音楽ファンとアーティストとの新しい出会いの場を作りたかった」。ソナーユーの高松友治サービス開発部部長は狙いを語る。

日本の音楽市場は減少傾向が続く。日本レコード協会によると、CDなどの音楽ソフト市場は15年のコンサートの総公演数は前年比7%増、動員数も12%増えた。そこに目をつけたのがソナーユーだ。提携ライブハウスはサービス利用